



SMART STATION
ジョインスマートステーション

CYBERSTORK
REAL MATERIAL

NDSK03-B サウンドアップキット 取扱いマニュアル

ご使用前に必ず本書を良くお読み頂き、正しくお使い下さい。
また、本書を紛失しないよう大切に保管して下さい。

安全上のご注意

必ずお守りください

お客様や他の方々への危害および財産損害の防止のため、以下を必ずお読み下さい。

- JOYN smart station本体「J001-BK」に付属されている取扱説明書を必ず併用し、安全上のご注意を良くお読みになってから、取付作業を行って下さい。
- 本マニュアルに従って、正しく作業を行って下さい。指定以外の取付方法・部品の使用は、事故やけがの原因となる場合があります、その場合当社では一切の責任を負いかねます。
- 必ず、本製品および、J001-BK付属の部品を、指定通りにご使用下さい。指定外の部品を使用すると、機器内部・外部、そのほか部品を傷めたり、固定が外れたりして危険です。

作業前に必ずご確認ください

- 作業の際は、バッテリーの⊖マイナス端子を外して作業を行って下さい。通電状態のまま作業を行うと、ショートによる機器破損の原因になります。

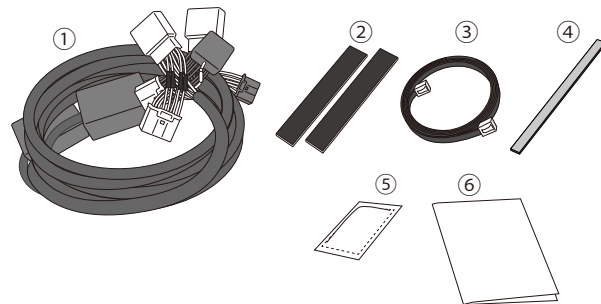
はじめに

下記をご了承ください。

- J001-BKはヘッドユニット(ナビ・オーディオ)からの信号入力がフロント左右の2ch入力のため、装着後は、フェダー(前後音量調整機能)、後席個別再生機能は使用できなくなります。
- J001-BKには、パワーアンプ機能のほかに、Bluetoothオーディオデッキとして使用する用途のためにBluetooth接続機能が付いていますが、基本的にサウンドアップキットでの使用の際はJ001-BKのBluetooth機能は使用しません。裏面「初期設定」のご説明に従ってご使用ください。
- サウンドアップキット接続後も、モードの切り替えによりBluetooth機能のご使用は可能ですが、Bluetooth接続モード時は、ヘッドユニットからの信号入力が遮断され、ナビ音声などヘッドユニットの音が出なくなります。ご了承下さい。(Bluetooth機能の詳細は、別途J001-BK付属の取扱説明書をご覧ください。)
- NDSK03-B対応のBOSEシステム車両は、J001-BKのハンズフリー通話ご使用時ノイズが発生する事があります。その場合はマツダコネクのハンズフリー通話をご使用下さい。
- 純正オーディオ配線は、ヘッドレストスピーカーをリア出力で鳴らす仕組みとなっております。ハンズフリー通話音声やナビ音声をヘッドレストスピーカーで鳴らす機能を損なわない為に、本キットの配線は、リアスピーカー配線を純正状態のままスルーさせております。
- J001-BK装着後は、ナビ音声・ETC・操作音の音量が大きくなる場合がございます。ナビ設定画面から、各音声案内の音量設定を調節してください。

構成品一覧

※J001-BK JOYN本体・コントローラー別途

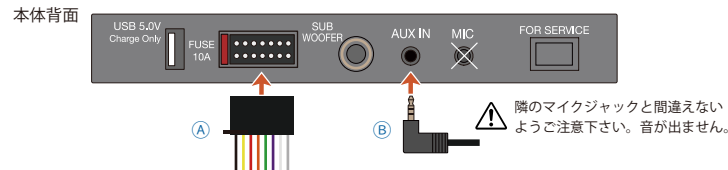
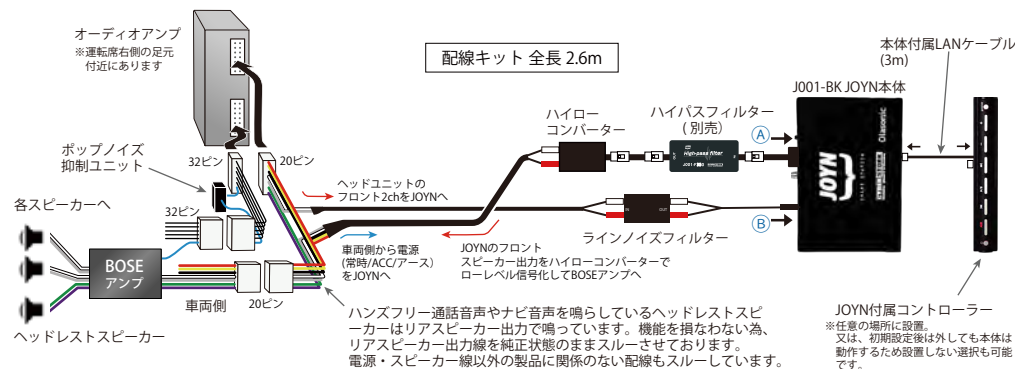


- サウンドアップハーネス
- マジックテープ(オスメス)
- コントローラー接続LANケーブル
- コントローラー固定用両面テープ
- 脱脂クリーナー
- 取扱説明書各種

構成部品と接続の説明

サウンドアップハーネス

※ハイローコンバーターは配線キットに組み込まれています。
※ハイパスフィルター(別売)は配線キットにカブラー接続できます。



JOYN本体とコントローラー接続

⚠️ コントローラーは通電前に接続してください。



付属LANケーブルで接続

通電後に接続すると保護機能が働き、コントローラーが点灯せず機能しません。その場合は、一度、J001-BKの電源コネクタを抜き、先にコントローラーを接続した後、電源コネクタを挿し直し、通電してください。

初期設定後、コントローラーの設置は任意です。初期設定後、コントローラーを外しても、最後に行った設定を記憶し、ACC・エンジン始動で起動します。

取付け手順 1

【必ずお読みください】

※本取付け手順書の内容はノーマル標準車両に対しての推奨であり一例です。お車のグレードやオプション設定、その他付属パーツの有無によっては記載している車両パーツ取り外し手順、及び設置・固定の場所や方法を変更する必要があります。また、車両パーツその他付属パーツの脱着や製品取付けについてはお客様の自己責任にて、脱着・お取付け作業をお願い致します。当社では一切の責任を負いかねます。

1 運転席側スカッフパネルを上方向へ持ち上げるようにして外します。赤○の位置あたりにツメで留まっています。



2 運転席側ドアの樹脂パッキンを、画像赤○位置のピラー根元付近まで外しておきます。



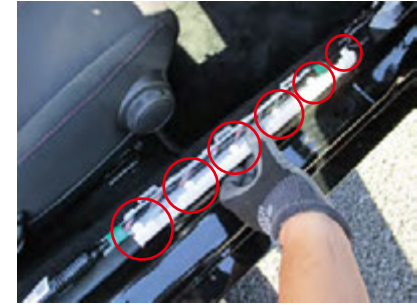
3 運転席側キックカバーパネルを取り外します。赤○位置の内張りクリップ(リベットタイプ)を外します。



4 赤○箇所のドアトリムクリップ付近を持ち、キックカバーパネル全体を手前に引き抜くように、取り外します。



5 サウンドアップキットを配線する為、運転席側スカッフプレート下の白い樹脂カバーのツメ(赤○)を外して開いておきます。



6 作業スペース確保の為、運転席シートベルトホルダー(赤○)からシートベルトを外しておきます。



7 作業スペース確保の為、運転席の座席位置・リクライニングを一番手前にスライド・リクライニングさせおきます。



8 運転席と助手席バーベゼルの間にあるウィンド・ディフレクターを上方向へ引き抜いて外します。赤○位置のツメで留まっています。



9 運転席側バーベゼルを取り外します。赤○の位置に内張り剥がしを差し込める程度のサービスホールがあります。



10 バーベゼル全体を手前に向かって取り外します。下面から順に上面へ向かって、内張り剥がしなどを使いながらツメを外します。



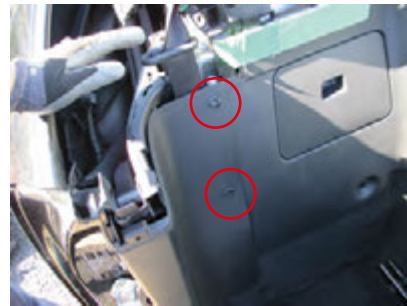
11 運転席側シートベルトアンカー周りのパネルを取り外します。赤○箇所の内張りクリップ(スクリュータイプ)を取り外します。



12 パネルの手前面を上方向に持ち上げながら外しつつシートベルトをパネルの隙間(赤○箇所)から抜き取り、完全に取り外します。



13 運転席裏側のバックパネルを取り外す為、赤○箇所2つの内張りクリップ(スクリュータイプ)を取り外します。



14 バックパネル裏側に、車体へ直接差し込んでいるツメが1箇所ありますので手前に引き抜くようにして外します。※赤○箇所ツメ位置



15 バックパネル全体を持って手前に引き抜くように取り外します。赤○箇所にバックパネルと車両とを繋ぐ金具で留まっています。



取付け手順 2

【必ずお読みください】 ヘッドレストスピーカーは、ハンズフリーの出力機能を損なわないようにする為、純正音再生のままとなります。JOYNIに直接Bluetooth接続される場合、ヘッドレストスピーカーからマツダコネクットの音声が独立して出てしまう為、マツダコネクットのオーディオをオフや消音にしてください。

- 16** 運転席裏の小物入れスペースのカバーを取り外します。本手順書では、JOYNI本体などは全てこの中に設置・固定・配線します。



- 17** 画像赤○位置にある内張りクリップ(リベットタイプと普通のクリップ)を取り外します。



- 18** 作業スペースが確保できる程度にバックパネルを外します。
※任意にてバックパネルを全て外していただいて構いません。



- 19** サウンドアップキットを配線する為、小物入れ内側のフェルト生地を捲ります。マジックテープ式なので切る必要はありません。



- 20** 小物入れ表面側からサウンドアップキットの24Pコプラー側を差し入れ、フェルト生地を捲った箇所に通して配線を引き込みます。



- 21** 取り出した配線は、赤○のフック形状になっている金具の内側に入れ込んでおきます。※パネル類を戻した際パネルが浮かない様に。



- 22** ある程度の配線取り出しができれば、JOYNI本体にサウンドアップキットの本体コネクターと3.5φピンジャックをAUXへ差込みます。



- 23** JOYNI本体と、JOYNI本体の上にHILOWコンバーター類を設置・固定します。付属のマジックテープと両面テープをご利用下さい。



- 24** JOYNI付属コントローラー用LANケーブルの配線を行います。配線が見えない様にする場合はこの時点でパネル裏に配線します。



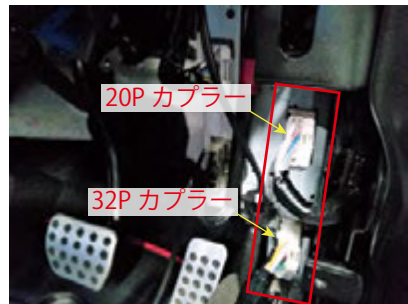
- 25** この手順書ではセンターコンソールにコントローラーを設置・固定しています。※任意の場所に設置固定を行って下さい。



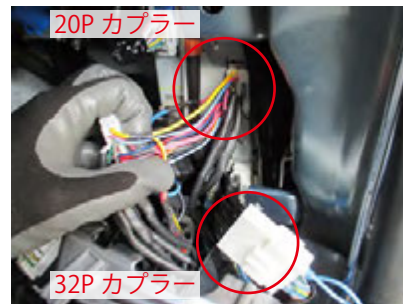
- 26** 取り出したサウンドアップキットのハーネス部分を、運転席側スカッププレート下の白い樹脂パネルに配線します。



- 27** 画像赤枠が純正アンプユニットです。



- 28** サウンドアップキットの20Pコプラーと、32ピンコプラー(ポップブロッカー付き)をそれぞれ、純正コプラーのオススメ同士を接続。



- 29** 動作確認を行います。出音や全ての動作で問題なければ逆の手順でパネル類を戻して作業完了です。



【参考】コントローラー設置場所候補



ステアリング右側
スイッチパネル下部

※サウンドアップキット使用時は既存ナビオーディオの音声出力をAUX INから製品本体へ入力する為、コントローラーのボタンで初期設定のBluetoothモードをAUXモードに切り替えてご使用ください。

初期設定

接続後、①②③の手順で行います。



① 入力モードをAUXモードにする

1、初期状態は①のボタン表示は、Bluetoothマークが青く点滅しています。



J001-BKは、Bluetooth接続機能が搭載され、Bluetoothオーディオデッキとして別の用途を合わせ持っています。そのため、工場出荷状態が、Bluetooth接続モードになっています。

2、①のBluetooth/AUX切替ボタンを押し「AUX」モードに切り替えます。

左ページの画像の様に「AUX」表示が赤点灯。ナビ・オーディオからの音声信号が入力される状態になります。

② ボリュームバランス(ゲイン)設定

JOYN J001-BKのボリュームは「25」に設定 (開封時のデフォルトは「20」です)

音量に数字表示がありません。音量位置の確認は下記「ボリュームボタンの説明」をご参照ください。

全ボリュームステップ数は 40 ステップです。(工場出荷時デフォルトは20ステップ)



サウンドアップキット利用時は、基本25ステップに合わせます。(+-ボタンで調整)



※ナビ・オーディオ機種により、ホワイトノイズ (サー音) が出る場合がございます。その場合はノイズが気にならないところまで、少し下げてください。

【ボリューム位置がわからない場合の確認方法】一旦「0」にしてから数えていきます。

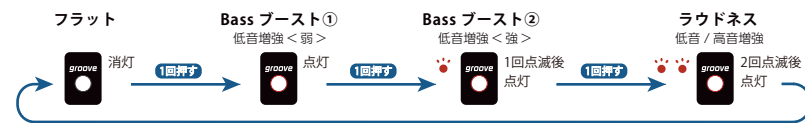


「-」ボタンを長押し又は押し続けると「-表示」が一度点滅します (0位置です) 反対に「+」ボタンを押し続けると「+表示」が点滅 (MAX40位置です)

※JOYNのボリューム設定後は、ナビのボリュームで音量調整をし音楽などお聴きください。

③ 「groove」機能の設定

groove機能は、J001-BKにプリセットされているイコライジング機能です。走行中も聴こえの良い、LOUDNESS設定を推奨しております。 ※お好みで設定を変更もできます。モード位置はイルミの点灯状態で確認して下さい。



推奨設定 (弊社推奨設定です。お好みに合わないときは調整してください。)

JOYN...vol.25 JOYN groove...LOUDNESS ナビ側イコライザー...フラット ナビ側フェーダー/バランス...センター

初期設定後のコントローラー設置は任意です。

初期設定後、コントローラーを外しても、最後に行ったvol.・groove設定を記憶し、ACC・エンジン始動で起動します。